

体腔液症例 5 解説

2024年10月5日 第52回埼玉県細胞検査士会鏡検セミナー

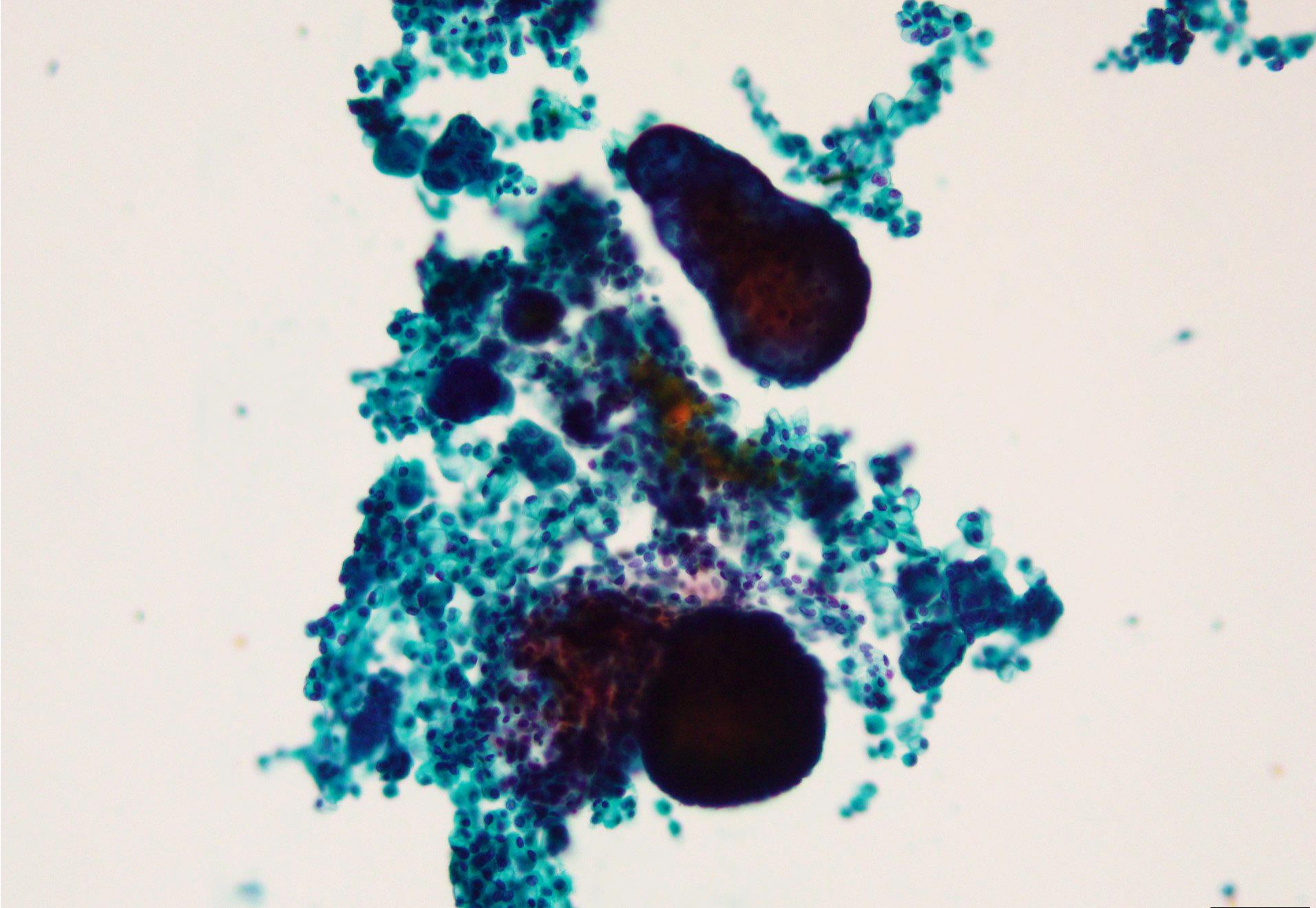
体腔液症例 5

- 年齢 30 代、男性
- 原因不明の心嚢水の貯留のため精査
- アスベストばく露歴不明

選択肢

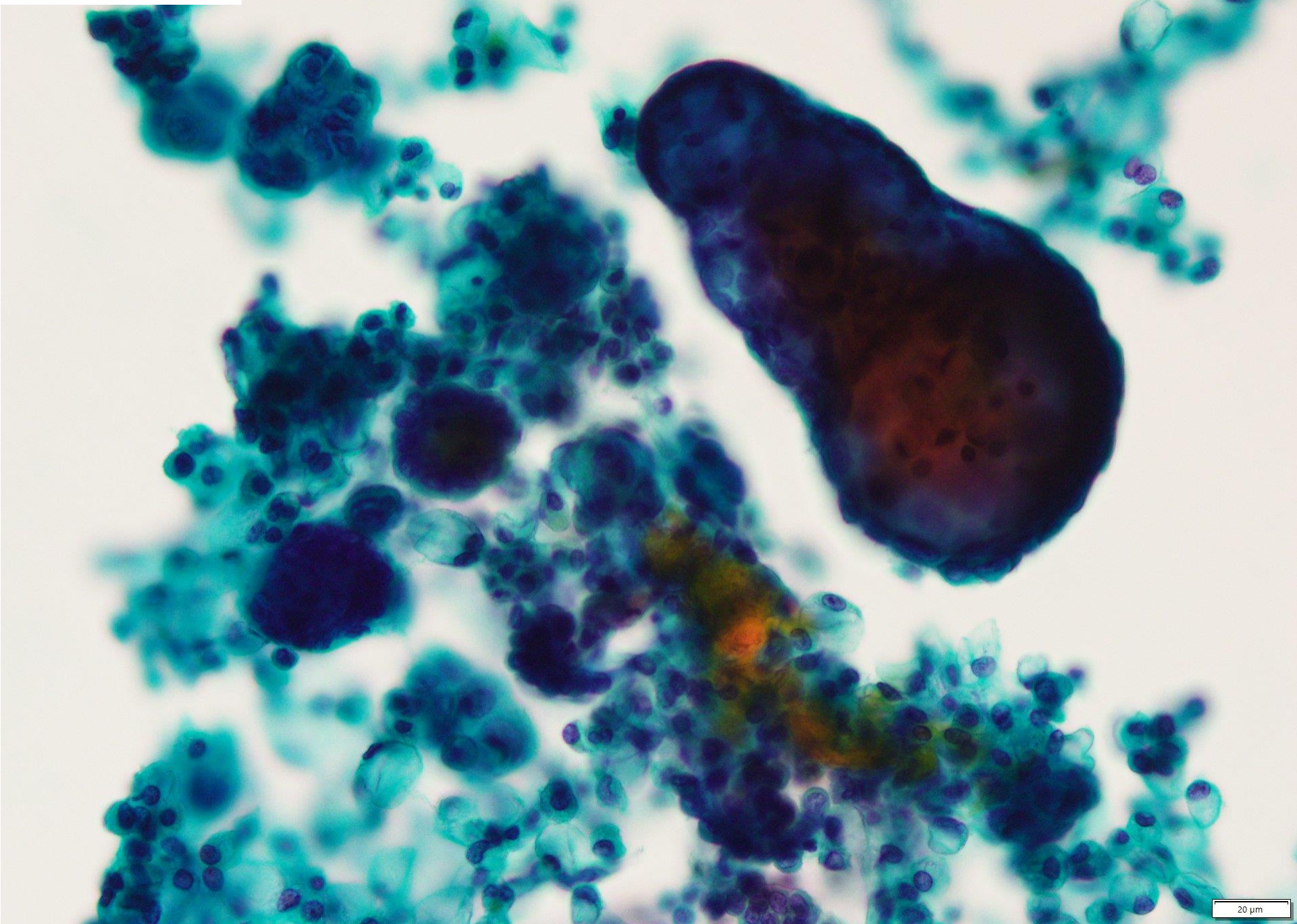
1. 反応性中皮細胞
2. 中皮腫
3. 腺癌

Papanicolaou

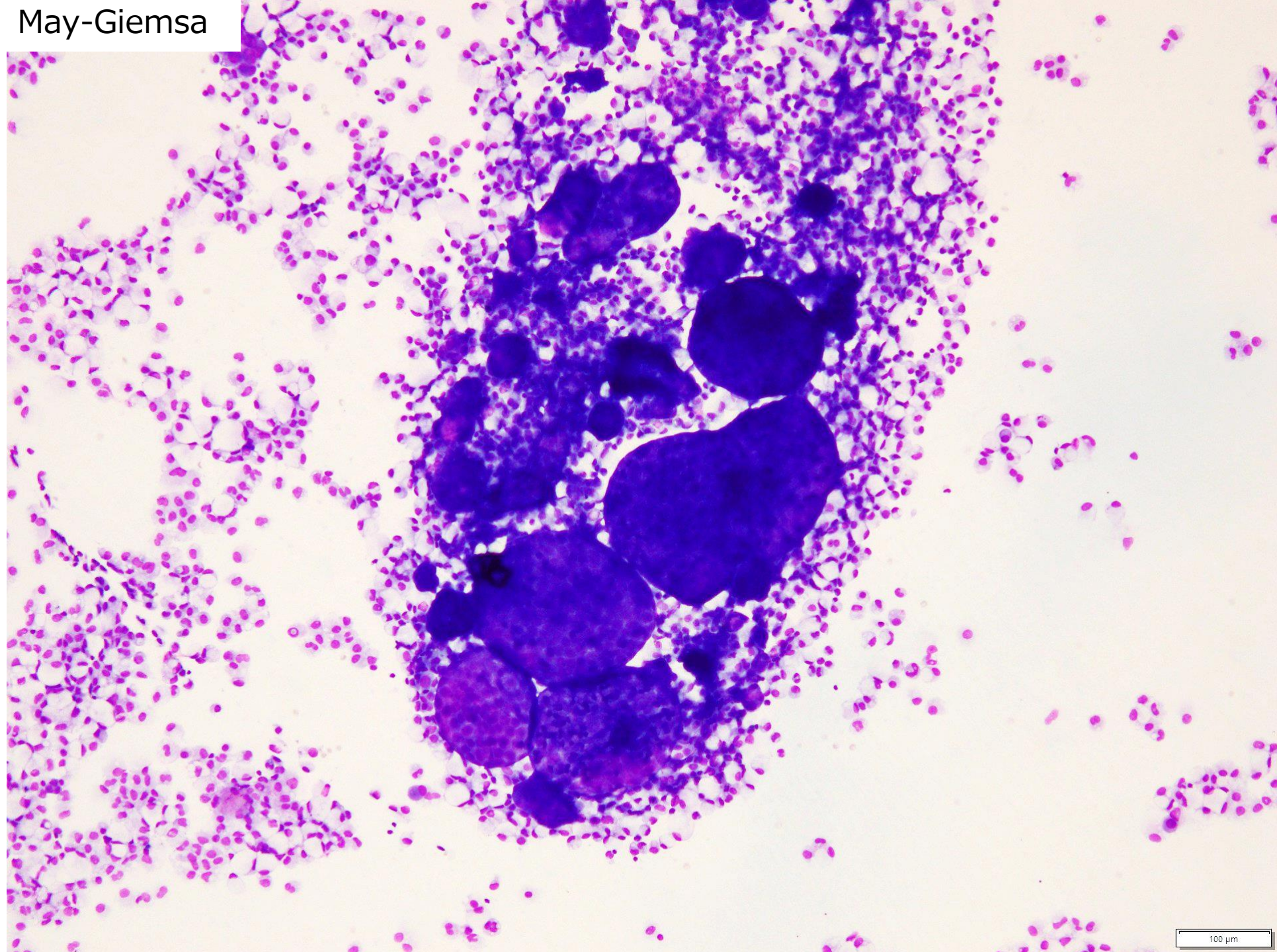


50 μm

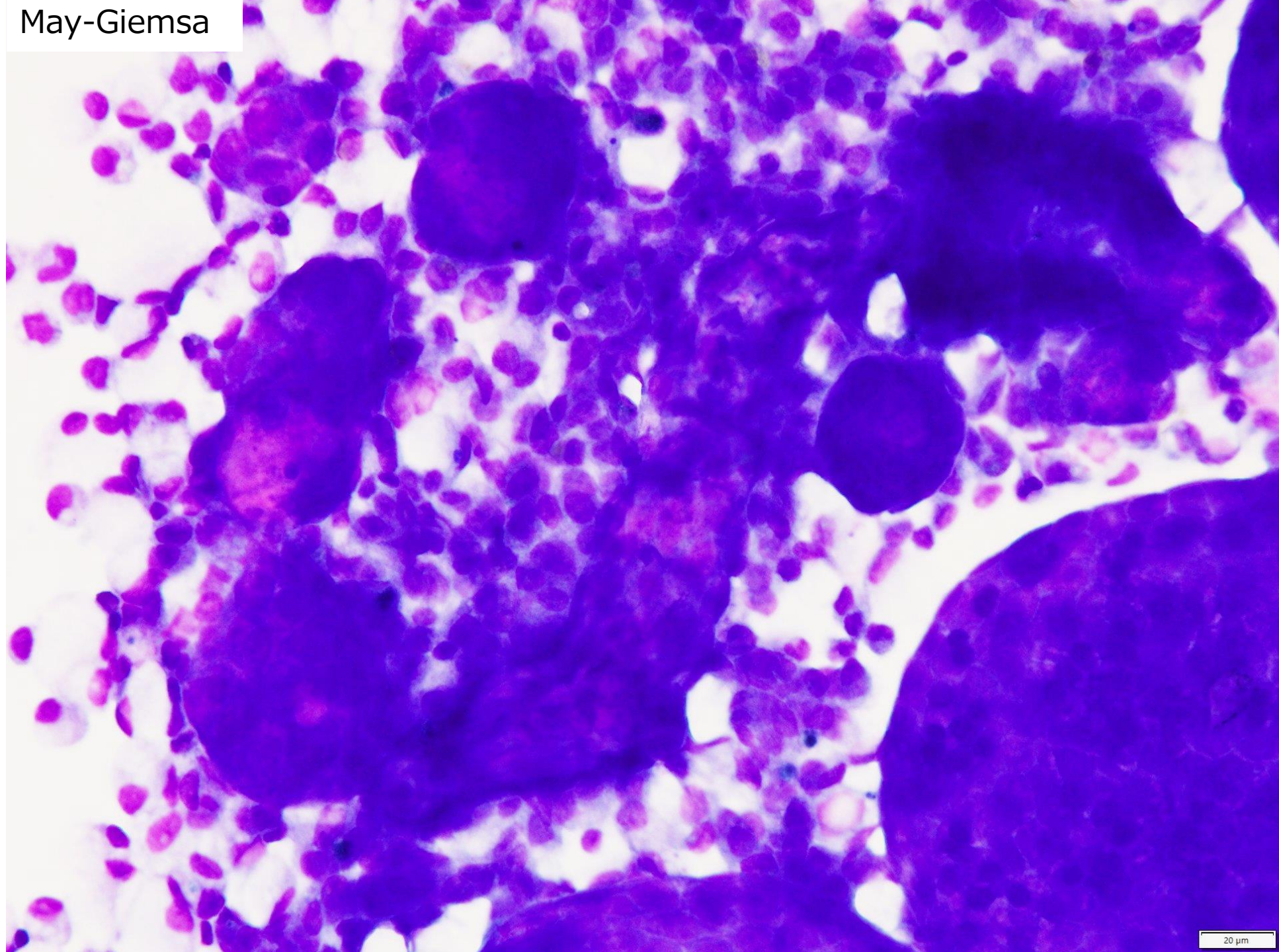
Papanicolaou



May-Giemsa

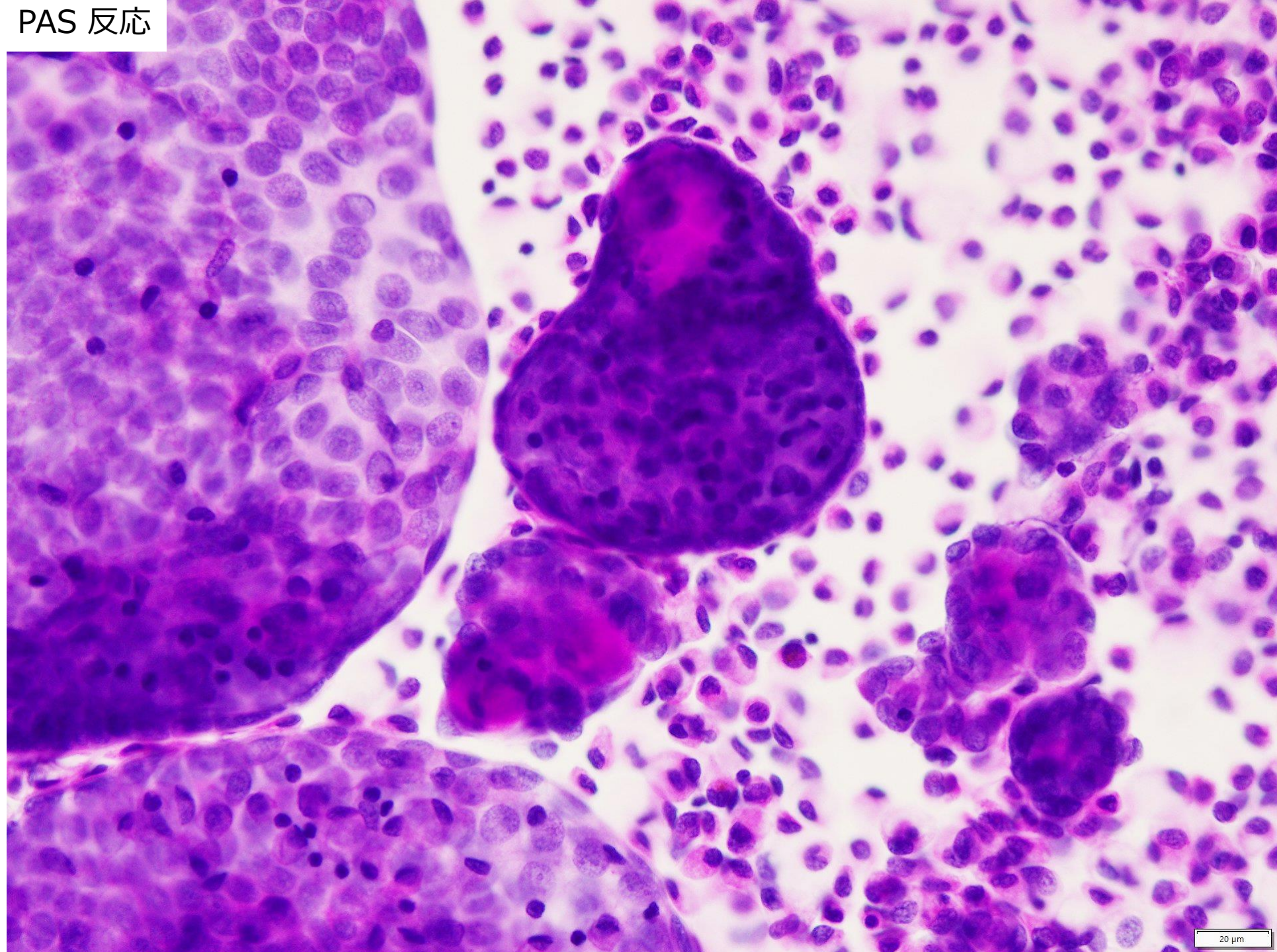


May-Giemsa



20 μ m

PAS 反応



症例5 選択肢

1. 反応性中皮細胞
2. 中皮腫
3. 腺癌

症例5

事前集計結果

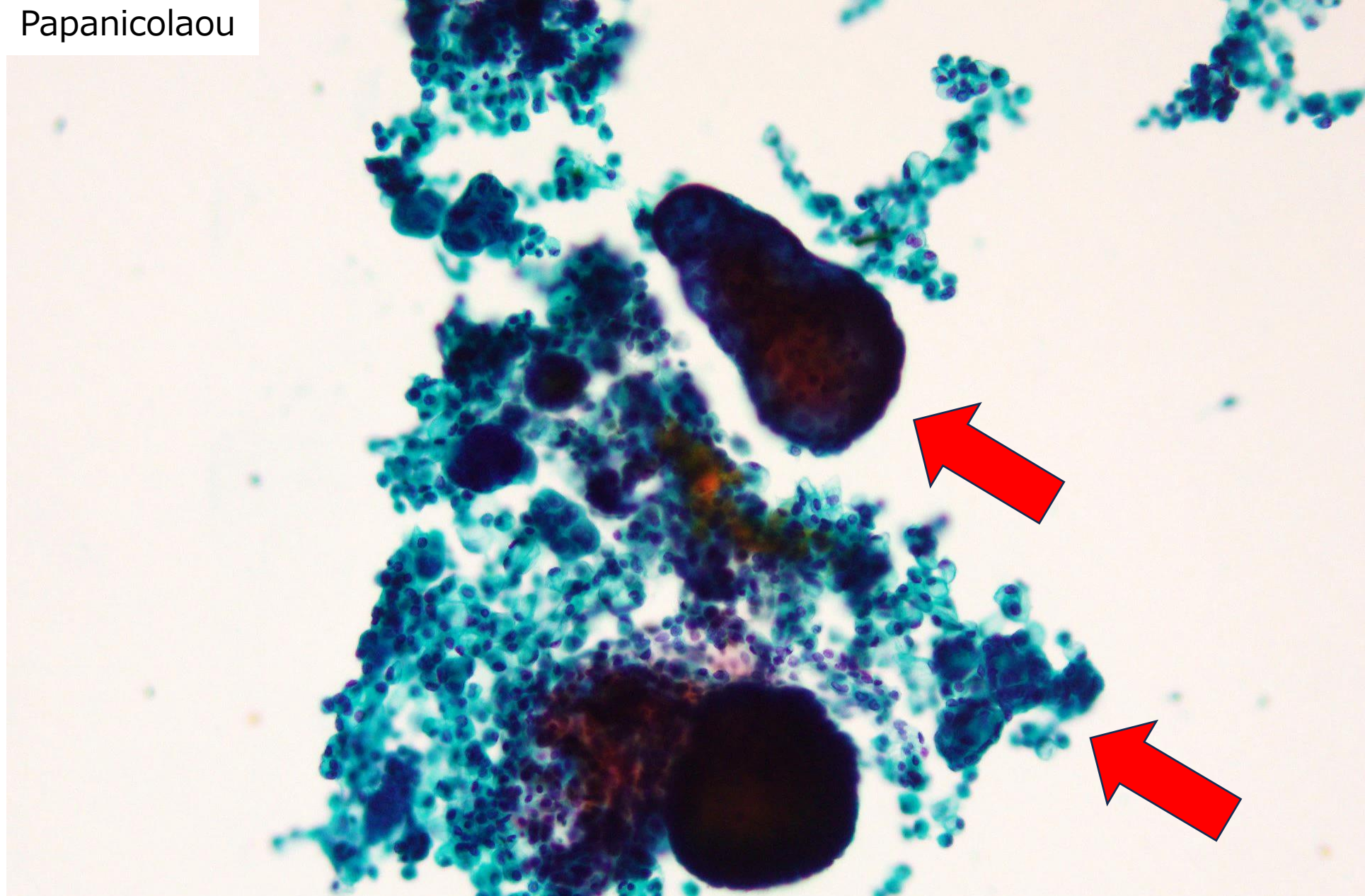
1. 反応性中皮細胞	10名
2. 中皮腫	4名
3. 腺癌	4名

症例5

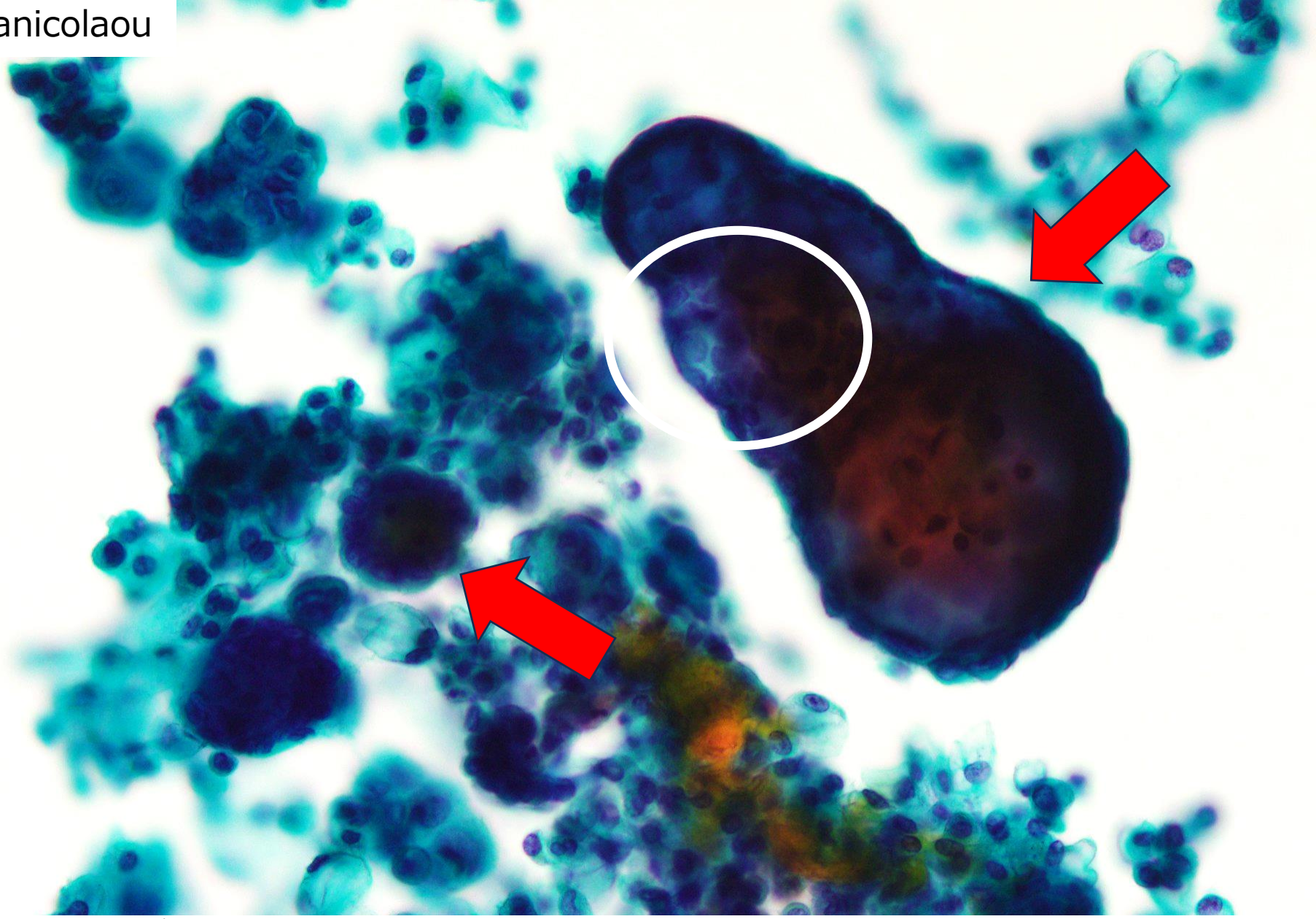
会場集計結果

1. 反応性中皮細胞	22名
2. 中皮腫	6名
3. 腺癌	0名

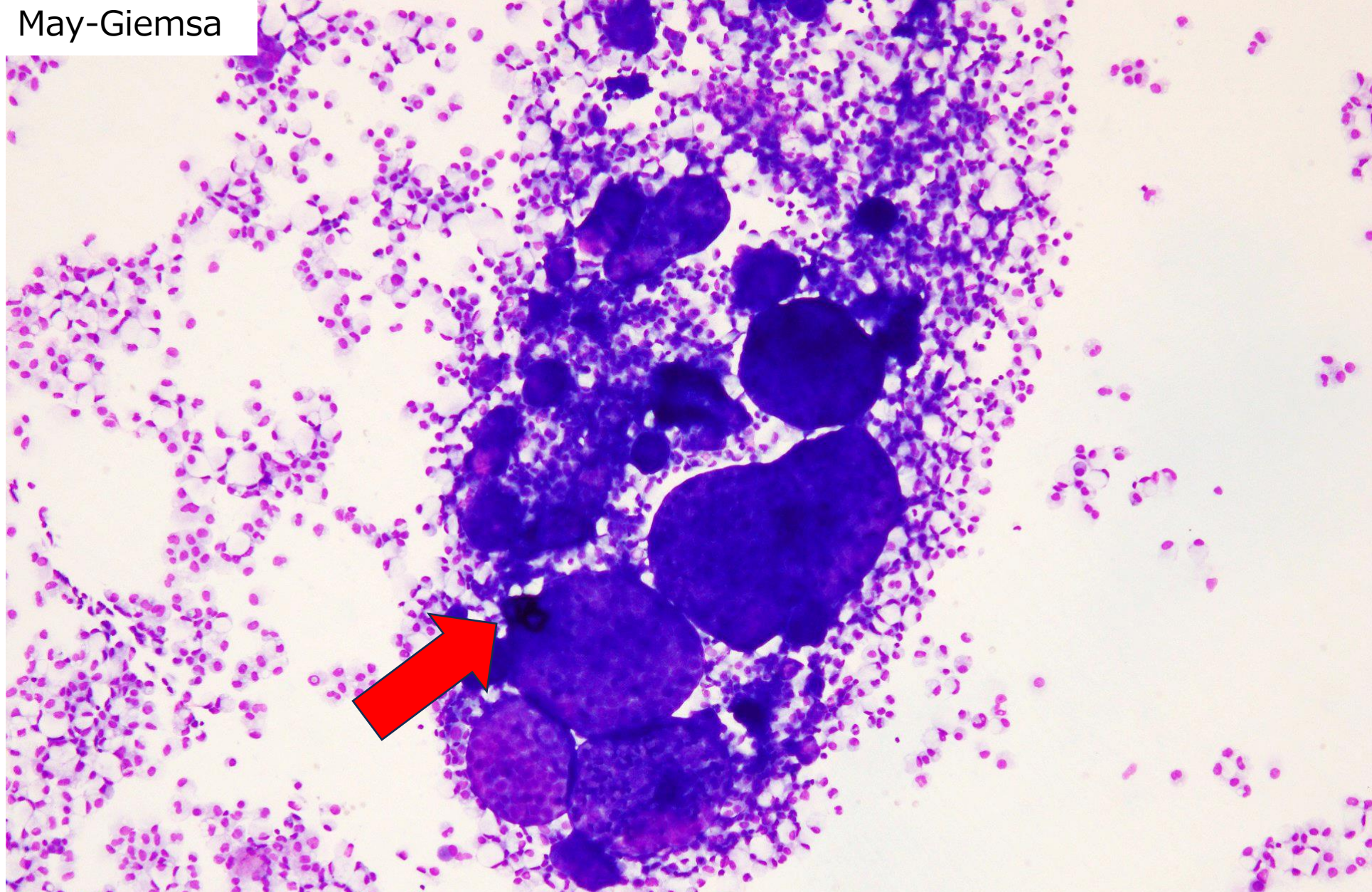
解 説



- 背景は清明で多数の組織球と大小の細胞集団が出現している
- 集団内部は中空で無構造の collagenous stroma を有している

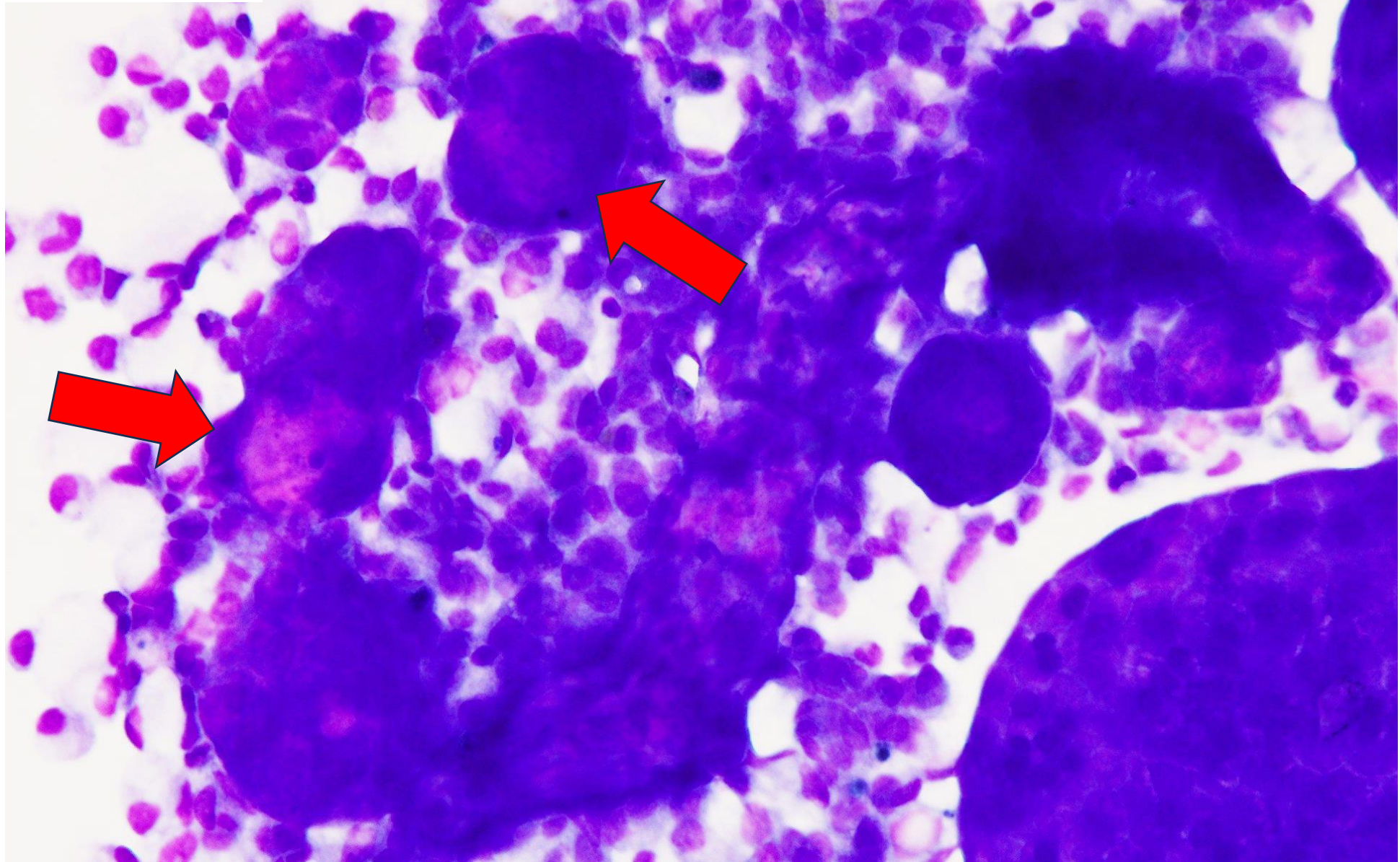


- 核は単調な印象で、核形不整や核の大小不同は明らかでない 白丸
- 集団表面を扁平上皮が覆っている??ものとならないものがある 赤矢印

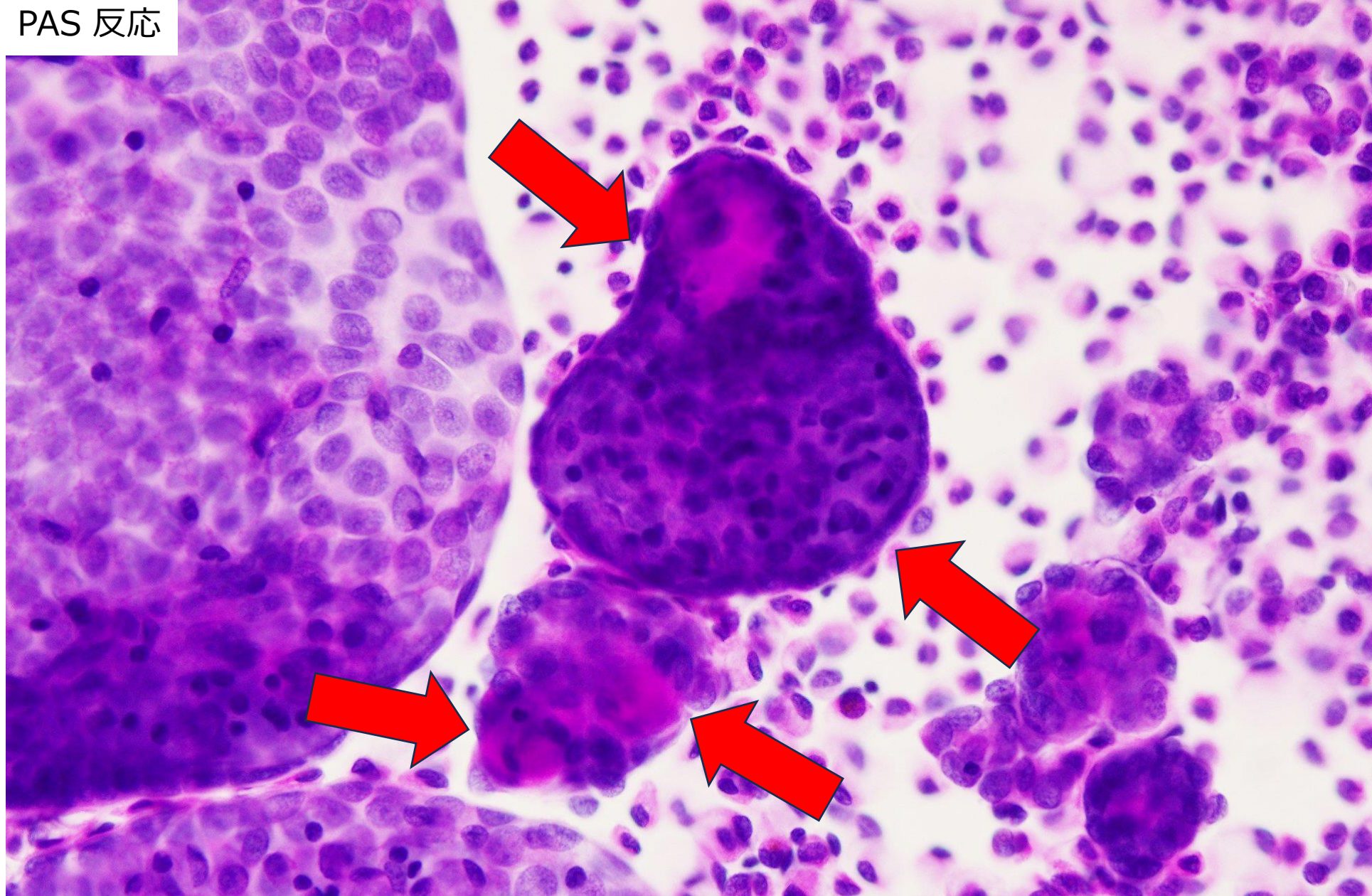


- 乾燥標本でも核がみえることから、集団の重なりは軽度であると考えられる。
- 石灰化が集団内に認められる。

May-Giemsa



- 細胞質は好塩基性に染色されており、空胞等の所見は明らかでない
- 異染性を示す無構造物質が観察できる

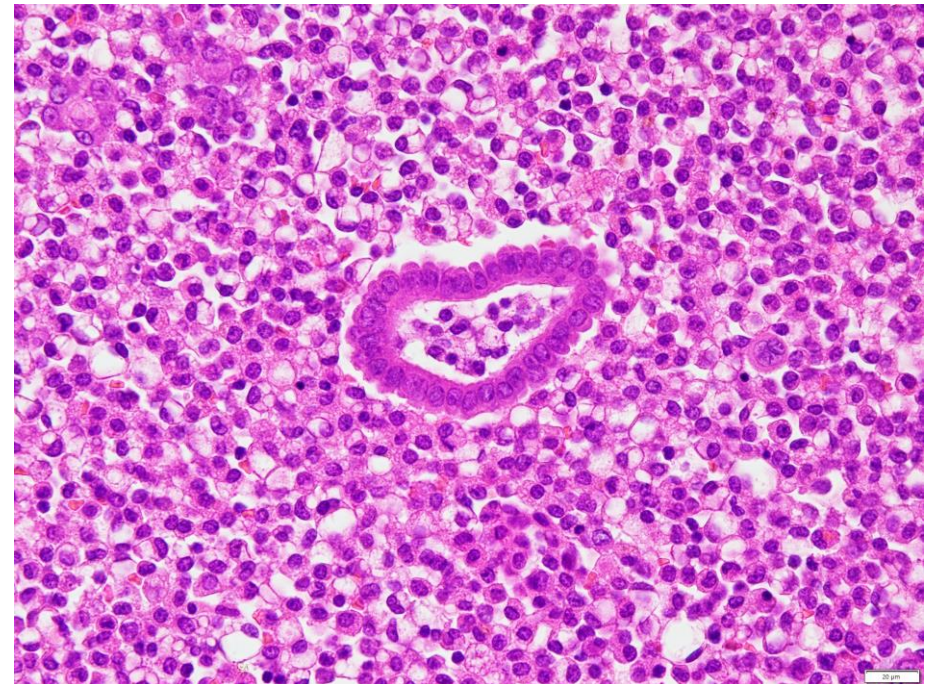
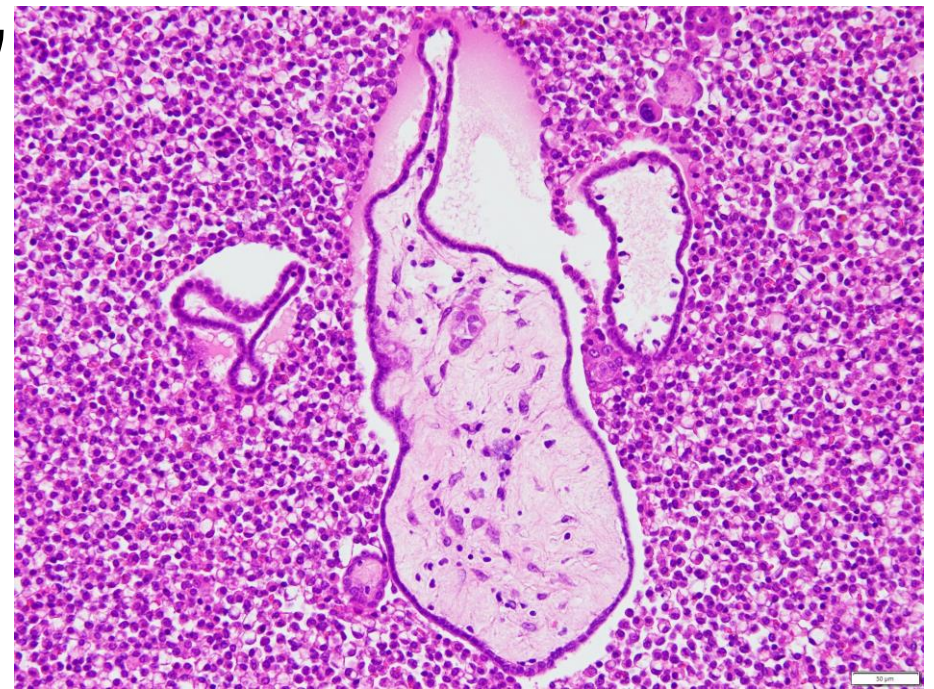
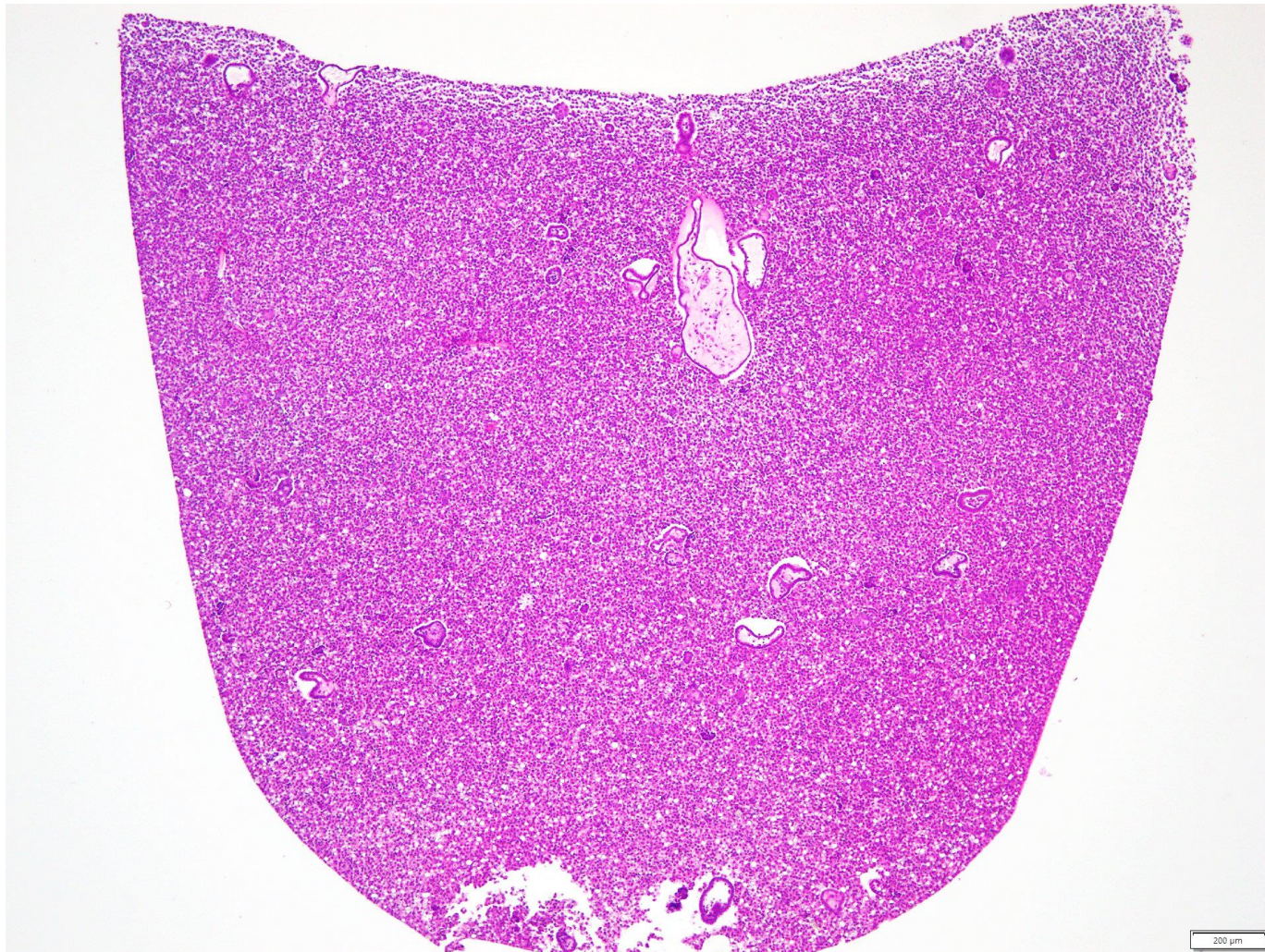


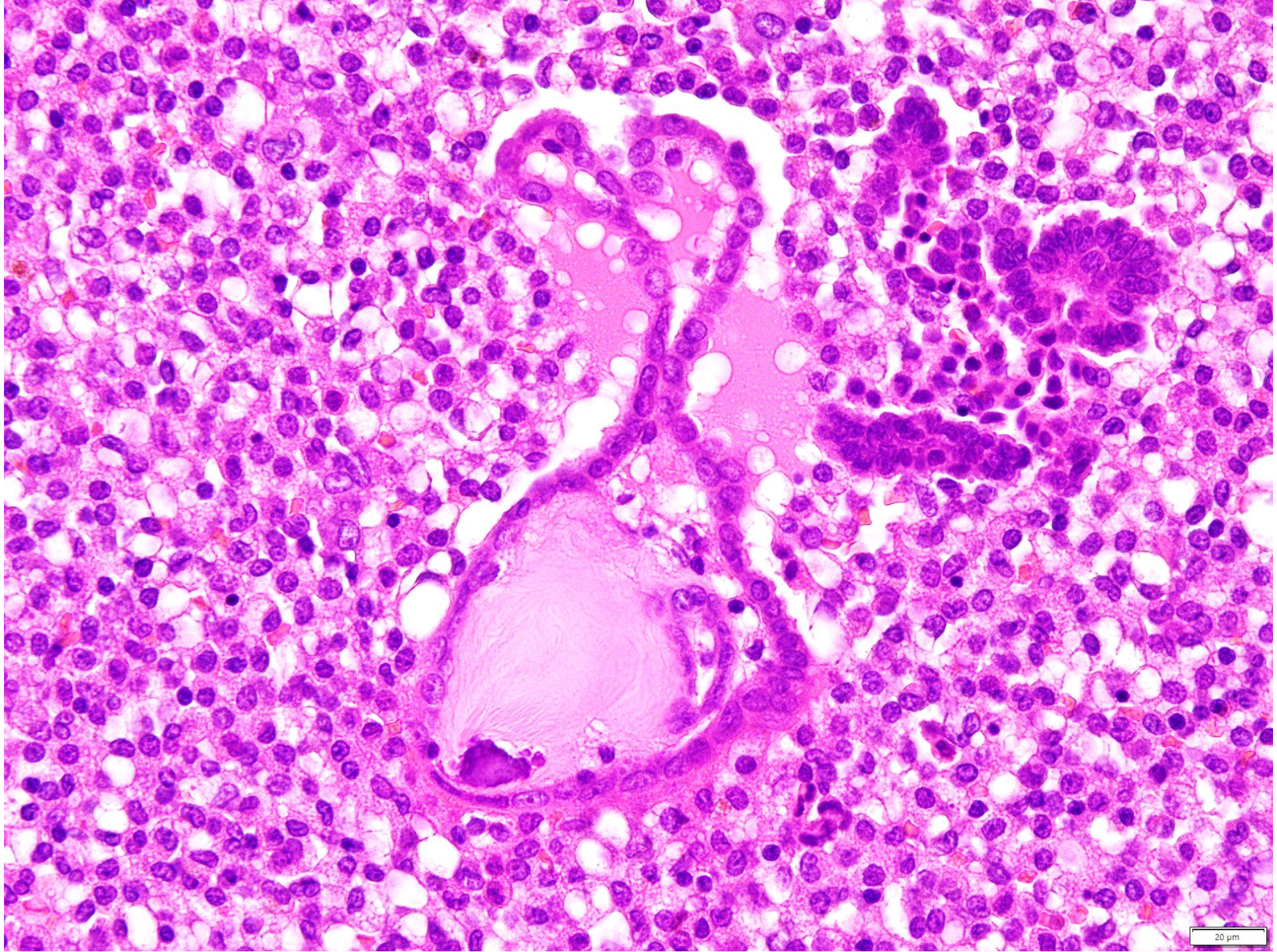
- PAS 反応での細胞質陽性像は明らかでない
- 一つの集団内部には大小の腔？が観察できるものがある

細胞所見と細胞判定

- 心嚢水に出現する異型細胞は、細胞像の所見から中皮細胞由来の異型細胞と考えられた。
- 細胞集団が多数みられる点は第一印象として悪性が疑われた。
- しかしながら、細胞異型が軽度であり、心嚢水には反応性の大型の中皮細胞集団が出現することがある点を考慮し、class III 中皮腫か反応性中皮細胞集団か鑑別が困難であると報告した。

集細胞パラフィンブロック (セルブロックHE標本)





20 μ m

HE 標本観察結果

- 様々な形態の中皮細胞集団が出現しており、個々の細胞の異型性に乏しく、悪性を考える所見に乏しい。
- 免疫組織化学(IHC)的検索は、中皮細胞を支持する所見である。
- 当院にあるIHCでは、悪性と判定はできず、反応性中皮細胞集団であると考えられると報告した。その後、心嚢水の貯留なし。
- 本症例では集団内に砂粒小体が観察された。

陽性	陰性
Calretinin	TTF-1
Podoplanin	Claudin 4
Desmin	
MTAP,BAP 1	

組織診断 反応性中皮細胞集団

まとめ

- 心嚢水に石灰化や膠原線維をみる中皮細胞細胞集団が出現していた。細胞異型は軽度で良性異型と思われるものの、奇異な印象を受ける細胞像であった。
- 体腔液細胞診標本の細胞集団内に石灰化がみられる時、胸水では悪性が多いが、腹水(特に女性)の場合には良性でもみられる所見のため注意が必要である。